

「KATE SCHOOL」特別授業！ メイク×ダンスで未知なる自分に出会える “KATE DANCE CAMP” 第2回開催

—D.LEAGUEに参画中のプロダンスチームSEPTENI RAPTURESと共同開催
神奈川県立 市ヶ尾高等学校ダンス部1年生30名が参加—

グローバルメイクアップブランド『KATE（ケイト）』は、メイクを通して、自分らしさを知り・育む場として開講した「KATE SCHOOL」の特別授業として、メイク×ダンスで未知なる自分に出会える“KATE DANCE CAMP”をプロダンスリーグ D.LEAGUEに参画している SEPTENI RAPTURES と共同で開催いたしました。第2回となる今回は、第1回に続き、神奈川県立市ヶ尾高等学校ダンス部で開催し、1年生30名が参加しました。



■「KATE SCHOOL」について

KATEは1997年のブランド誕生以来、「NO MORE RULES.」のスローガンのもと、“ルールに縛られないメイク”を提案しています。「KATE SCHOOL」は、ソーシャル・プレッシャーによる同調圧力や固定観念など目に見えない様々なルールに縛られ、自分らしさが分からないと悩む世代に向けて、メイクを通じて自分らしさを知り、新たな自己表現の可能性を広げるきっかけを提供したいという想いから開講いたしました。そこではメイクの仕方を学ぶだけでなく、今まで使ったことのない色や塗り方など自由にメイクをすることで、新しい自分の一面に気づき、自分らしさを表現することの楽しさを感じてもらいたいと考えています。

<KATE SCHOOL サイト> <https://www.nomorerules.net/brand/school/>

■「KATE DANCE CAMP」について

「KATE SCHOOL」の特別授業として、メイク×ダンスで未知なる自分に出会えるきっかけづくりの場とし“KATE DANCE CAMP”を開催いたしました。メイクやダンスを単に学ぶだけではなく、自分らしさに改めて向き合ってもらうことを意識したワークショップとなっています。

<KATE DANCE CAMP 動画> <http://youtube.com/watch?v=cLB4X0zcics>

<KATE DANCE CAMP ページ> https://www.nomorerules.net/brand/dance_camp/

■「KATE DANCE CAMP」プログラムについて

【事前ホームワーク】

生徒の皆様にはダンスワークショップで使用するオリジナルの楽曲を聞いてもらい、その楽曲から受けたインスピレーションや感情を言語化していただきました。加えて、その言語を表現する際にイメージと合う色・欲名をケイトの単色アイシャドウ「ザ アイカラー」から選んでもらいました。当日は楽曲に対し、近しい感情を抱いたメンバー同士でグループを構成しプログラムを進行しました。

<ザ アイカラー商品ページ> https://www.nomorerules.net/pickup/the_eyecolor/



【当日】

通常のダンスワークショップでは与えられた振り付けを踊るケースが多い中、“KATE DANCE CAMP”では自分が感じるままにダンスとメイクで表現するという体験をしてもらいました。

1. 授業趣旨説明

2. ダンスワークショップ実施

- ・事前に視聴したオリジナルの楽曲に対し、近い感情を抱いたメンバー同士でグループを構成
グループごとにキーワードを設定（今回は愉快・躍動・夢中・未来・爽快&快適の5つのグループ）
- ・前半はプロダンサーが共通の振り付けをレクチャー
- ・後半はグループごとに、それぞれキーワードに合わせてオリジナルの振り付けを生徒たち自身が考え、プロダンサーがそれをサポート



～休憩～

3. メイクワークショップ実施

- ・「ザ アイカラー」から事前に選んだ色・欲名でつくられたアイシャドウパレットを生徒一人ひとりに配布
- ・グループのキーワードとダンスの振り付けに合うメイクテーマを生徒同士でディスカッション
- ・メイクアップアーティストのアドバイスを受けながら、アイシャドウパレットを使い自分の顔にメイクを実施



4. 各グループ発表

- ・グループごとにダンス×メイクのテーマとこだわったポイントを発表してから、ダンスを披露





当日参加した生徒からは「自分が思っていること感じていることを型にとらわれずに表現することの大切さを学んだ。」「一緒に表現を考える中で、友達の新たな一面を見つけることができた。」「メイクも自己表現のひとつなんだと気づいた。」「自分たちが考えたテーマからメイクを考えて実際にやってみるといのは色々なアイデアがあって面白かった！」などのコメントが寄せられました。同じ楽曲でも感じる印象は様々。感じるまま自由に表現することで、自分や友達の新たな一面に気づき、表現することの楽しさを感じてもらうことができました。

最後は SEPTENI RAPTURES の選手によるパフォーマンス



SEPTENI RAPTURES リーダー-ITTON さん コメント

ダンスは、音楽はもちろんですがメイクやファッションなどビジュアルからもインスピレーションを受けて表現します。高校生ならではの柔軟な創造力と愉快的表現力に、僕らも含めその場にいた全ての方々がワクワクしていたと思います。ダンスもメイクも自由なものだからこそ、見る人も自分自身も笑顔になれる。このワークショップはダンスが上手くなったり、かっこよく踊れるようになったりするだけではなく、テーマに合わせて見ている人を楽しませようとする、そしてグループ内でアイデアを出し合うことで自己表現の幅を広げることができる、そんな学びの場でもあるのだと思いました。

そして何より皆さんがダンスにもメイクにも夢中になって新たな自分を見つけ、楽しんでくれている姿に感動いたしました。今後もこのワークショップを通じて全国の学生の皆様の新たな自分を見つけるお手伝いができるように SEPTENI RAPTURES として励んでいきます。

■ SEPTENI RAPTURES

「すべての音とシンクロする求道者 HIP HOP 集団」。

表現の真理を求め、HIP HOP を軸にあらゆるジャンルを高次元に昇華させる求道者集団。世界チャンピオンの称号を持つメンバーを筆頭に、コンテストやバトル、アーティスト、舞台など様々なフィールドで常に第一線で戦う確かなダンススキルを持つ注目のダンサー達で構成。23-24 SEASON は新メンバー5 名を新たにに加え、さらなる進化を目指す。どんな状況でも最後まで勝利にこだわり、「歓喜/Raptures」を掴み取ることを誓う。



<SEPTENI RAPTURES サイト> <https://septeni-raptures.com/>

